

## 小林圓照 監修 東西靈性文庫 刊行開始!

人間の生命の落ち着き処を、かりに靈性とかスピリチュアリティと呼ぶならば、日常の何時でも、何処でも、誰にでも、それに気づき、触れることができるでしょう。靈性は洋の東西を問わず、人間の営みを豊かにしてきました。いかに虚無と混迷の世界にあっても、生命の真実を求め、そこに生きた証拠があるものです。

この文庫の作品が、エッセイ・論説であれ、古典テキスト・翻訳であれ、詩集・対話集であれ、読んでいただく方々、一人ひとりの心を悦ばし、明るく生きる資糧ともなれば、発願の志はかなえられるでしょう。文庫を通じて、世界がお互いの魂の自在な躍動—エラン・スピリテユエルの場となれば、どんなにか楽しいことでしょう。



### 東西靈性文庫—1 原人論を読む

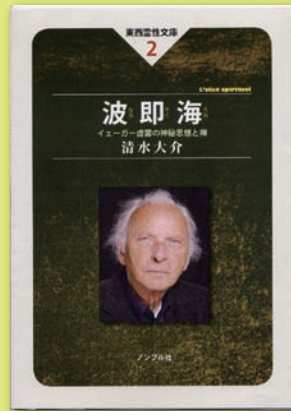
人間性の真実を求めて

小林圓照 花園大学名誉教授  
東大寺勸学院講師

#### 仏教の大意を説く

仏教入門の古典として親しまれ、人間本性の探究が仏教でもあると説く圭峰宗密の名著。原文・書き下し文に和訳・解説を付す「**人間論**」を説く**仏教書の古典的ベストセラー**。

B 6判・並製 216頁  
定価 2,415円



### 東西靈性文庫—2 波即海

イエーガー—虚雲の神秘思想と禪

清水大介 花園大学教授

#### 神と無は別物か

諸宗教の調和と共生を考える重要な道標となる、世界禪の唱道者(イエーガー—虚雲)の思想とその行跡を初紹介。豊富で詳細な註と索引を付す「**キリスト教神秘主義と禪の同質性に迫る話題の書**」

B 6判・並製 216頁  
定価 2,415円

#### 続刊

### 東西靈性文庫—3 はた織リカビールの詩魂—カビール信愛の歌 小林圓照

インドの誰も知っている織工カビールが差別をのりこえ、モスLEM・ヒンドウ—調和を説く魂の声を聞いて下さい。原詩と和訳を付す

### 東西靈性文庫—4 キリスト教と仏教をめぐって—根源的のちの現成としての「禪」 花岡永子 奈良産業大学教授

キリスト教と仏教の根源に遡ると森羅万象が成り立つ「根源的のち」に行き着く。両教に通底する「禪」に生きることを意味を究明する

#### 3月の新刊

### 「続風鐸・櫻遍路—四国八十八ヶ所霊場」

遠藤祐純 大正大学名誉教授・蓮花寺仏教研究所代表

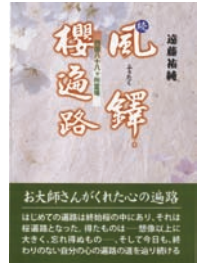
「続風鐸」道は、私たちが日頃歩む道路ばかりではない。呱呱の産声とともに人生の道を歩みはじめ、命終をもって一応の道は完了するが、その道は次の世代の道へと接続され果てしない。お大師さまは仰せられた

道は本より虚無なり 終りも無く始めも無し(本文より)  
「櫻遍路」満開の桜の下、遍路の旅路について。道すがら右に左に見える桜は、曇空の下に白く映え、温暖の地四国は疾うに桜は散り果てていると思ひこんでいた私たちを驚かす

遍路道 第一番の 霊山寺  
春風や 歩む遍路の 桜道

(本文より)

四六判・上製 328頁 定価 2,520円



#### 3月の新刊 ●日本図書館協会選定図書

### 「人間と宗教」 風土・社会・文化—その起源と未来を探る

相澤貞順 群馬社会福祉大学非常勤講師・豊山派日輪寺住職

生命の尊厳、宗教への理解等—近年盛んに論じられる宗教の役割を考古学者・宗教者としての視点から縦横に論じる

#### おすすめします●群馬大学長 鈴木守氏

新しく制定された教育基本法に「生命に対する尊厳」、「宗教に関する理解」等が記載されたことは、そうした理念が今という時代に教育の基本としてどうしても必要であることを示している。その意味で本書の上梓は、タイムリーであり……教育関係者、学生のみならず広く読まれることをお薦めしたい

B 6判・並製 240頁 定価 2,310円

#### 4月の新刊 ●日本図書館協会選定図書

### 「吃音の治癒—原因と治療法」

河野道弘 河野外科胃腸科院長

「私は人生最大の願ひであった吃音の治癒を自分の生涯と引き換えに手に入れた……吃音は最も適切なしゃべり方を手に入れ、そしてそれを用いてしゃべれるようになった時、消失する……この同じ苦しみを味わった吃音者に、その役

に立ちたいとの大きな思いから、この、吃音の原因と治療法、吃音の概要を、ことばとして表現すべく努力してきた)

\*初め土居健郎教授の許で精神分析を学ぶも現在は外科医として活躍中。永年にわたって吃音克服の法を記録し続け、その成果を、日本音声言語医学会でも問うた著者、刻苦の書! **最初の章だけでも読んで下さい**

四六判・並製 296頁 定価 1,575円

